

領域開拓プログラム（公募型研究テーマ）

- ◆ 課題（研究領域）：「行動・認知・神経科学の方法を用いた、人文学・社会科学の新たな展開」
- ◆ 研究テーマ：「高齢者の生活行動データベースの構築および可視化による振り返り学習の実践」

研究期間：H26.10～H29.9
委託費総額：11,450千円

<研究代表者>



溝上智恵子：
筑波大学図書館情報メディア系
／教授
専門分野：教育政策

<研究目的・概要>

- ・ 4人に1人が65歳以上の高齢者という日本社会
- ・ 高齢者の生活環境に即した問題解決が高まる



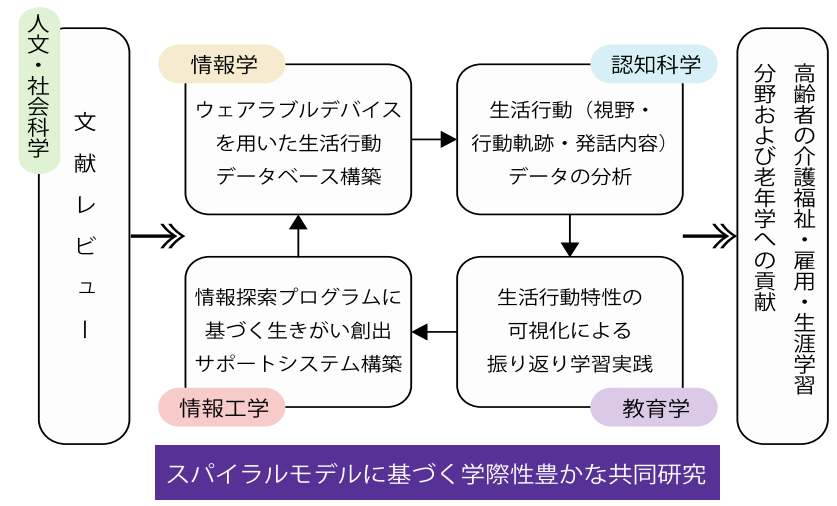
ウェアラブルデバイスによる高齢者生活行動データ収集と振り返り学習による生きがい創出のサポート

- ・ ウェラブルカメラによる生活行動の記録
- ・ データ可視化によるフィードバック
- ・ 振り返り学習による学びの深化と行動変容
- ・ 必要な情報を容易に獲得できるサポートシステム



高齢者の生きがい創出サポートの仕組みを構築し、国内都市部・国際的に進展する高齢化社会へ貢献

<研究計画の特徴>



<目標とする研究成果>

- 1) 長期間にわたる客観的な生活行動データ収集
- 2) 高齢者の認知行動特性の分析および可視化
- 3) 情報探索プログラムと振り返り学習に基づく生きがい創出サポートシステム構築



ウェアラブルカメラ装着イメージ